

混合研究法入門 質と量による統合のアート

著：抱井尚子／医学書院

定価：2000 円＋税／TEL：03-3817-5657

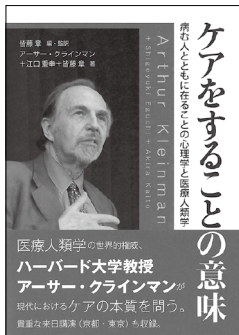
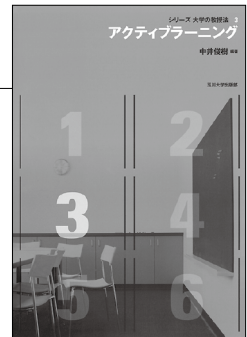
●2014 年、第 1 回の国際混合研究法学会が開催され、混合研究法（Mixed Methods Research：MMR）は新たな時代を迎えた。本書は、「量的-質的」論争の時代を経て、質的研究主導型 MMR の台頭、そして統合へと向かう軌跡を初学者にわかりやすく解説。クロスウェルの 6 つの研究デザインを基本に MMR のエッセンスを伝える。質的研究と量的研究の間を往来する「開かれた心」をもった研究者を目指す人のために。

シリーズ大学の教授法 3 アクティブラーニング

編著：中井俊樹／玉川大学出版部

定価：2400 円＋税／TEL：042-739-8935

●アクティブラーニングの実践が普及する一方で、「教えられる内容が減少する」「学生が積極的に活動に参加しない」など（引用は「はじめに」より）使いづらさに直面しているとの声を聞かれる。アクティブラーニングを取り入れ際に陥りがちな課題と解決策を加え、アクティブラーニングの基本の理解、授業への組み込み方、そしてさまざまな技法の活用法を解説する。「教える」を仕事とするすべての人に。



ケアをすることの意味

病む人とともに在ることの心理学と医療人類学

著：アーサー・クラインマン、江口重幸、皆藤章／編・監訳：皆藤章／誠信書房

定価：2400 円＋税／TEL：03-3946-5666

●精神科医であり、医療人類学の第一線で活躍する A・クラインマンの 2014 年の来日講演録と論文 4 篇を所収、日本の精神科医・江口重幸と臨床心理士・皆藤章の論考を加えた。「死にゆく人を生きるように助けることはできませんが、死にゆく人の死を助けることはできます」（皆藤氏論考より）というクラインマンの言葉に、ケアの本質が。ケアする人すべてに贈りたい。

米軍医が見た 占領下京都の 600 日

著：二至村菁／藤原書店

定価：3600 円＋税／TEL：03-5272-0301

●占領下の京都に派遣された若き米軍医師グリスマンが、2 年弱の滞在期間に見た日本の姿が、彼がアメリカの両親に送った 61 通の手紙と 100 枚以上のカラー写真によって、鮮やかに描き出される。深い傷を負いながら、たくましく生きる日本人。占領は支配であると同時に支援でもある。たくましく残された、日本人の群像と米軍の占領政策の実際が、その占領時代の京都生まれの著者によって、いま光を浴びる。

